

第249回 - 第250回 - 第251回
第252回 - 第253回 - 第254回

子供と家族の
未来も考える会



子供と家族

未来も考える

マネー講座

〈後援〉

埼玉県教育委員会 さいたま市教育委員会

講座内容

人生の**3大資金**

教育資金

住宅資金

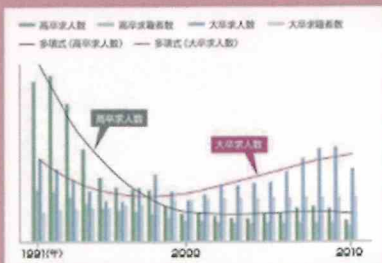
老後生活資金

大切なお子様の将来を考え、教育資金の計画を立てられているご家庭も少なくないでしょう。しかし、お金のバランス感覚を間違えるとお子様の将来はもちろん、ご家族の生活にも大きな影響をあたえてしまいます。本講座では教育資金問題の現実をお伝えしつつ、住宅資金や老後生活資金をバランスよく準備するコツをご紹介します。

ご存知ですか？教育資金の問題点

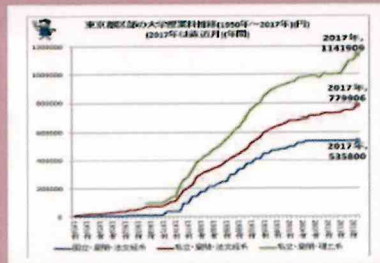
高卒求人激減

92年は約167万人。2011年は約19万人。保育士、看護師などの専門職も資格が高学歴化。短大・大学に進学せざるを得なくなった。



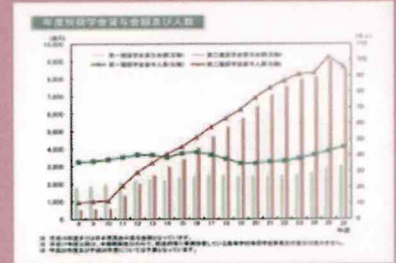
授業料は50年で50倍

1969年の国立大初年度納付金は1万6000円。それが2016年は81万円強。物価が3倍強だから、大学に払うお金がいかに過大になったかが分かる。私立大はもっと巨額に。



奨学金利用者は50%超!

日本学生支援機構の奨学金は、ほとんどが貸与型(2020年より一部、給付型)。2012年には大学生の52.5%が奨学金を利用している。月12万円まで借りられることもあり、卒業時に借金が数百万円という例も珍しくない。



日時・会場案内

第249-250回

第251-252回

第253-254回

5/30 土

6/2 火

6/3 水

10:00～

10:00～

10:00～

13:00～

20:00～

20:00～

参加無料

各回30名様限定

要予約制



zoom

各回90分

予定時刻の15分前から受付開始（途中入場不可）

オンライン開催【Zoom】

（参加者の顔が映ることや音声が入ることはなく、安心してご参加いただけます）



＼お申込みはこちら／



先生の紹介

想定外なことが起きるのが人生…しかし、そのほとんどが想定内な出来事だった。

本講座では、こんな事も学べます。

- 資産寿命って、なに？
- 教育資金、どれくらい貯めておけばいい？
- お金が貯められる人と、貯まらない人の違いは？
- お金は収入のどれくらい貯めておけばいいの？
- 漠然と未来が不安だけど、何から手をつけていいかわからない
- 今話題のNISA、iDecoってなに？



開成高校、東京大学卒。
難しく思われがちな「お金の話」を、わかりやすくユーモアを交えながら語り、「今」必要な金融知識を身につけられると評判の先生。大手広告代理店などを経て、現在は一都三県を中心に、個人・法人の財務相談を幅広く受けている。「生きたお金との付き合い方」を伝授しているファイナンシャルプランナー。

講師紹介

若井 淳之介 先生

子供と家族の未来を考える会 認定講師

住宅ローンアーキテクター

参加者の声

たくさん参加者がいて、安心して勉強できました。皆さん不安なのですね。

さいたま市 Nさん



投資や運用に興味はあっても、何からしていいのかわかりませんでした。

さいたま市 Sさん



今までの常識が吹っ飛びました。もっと早く知りたかったです。



さいたま市 Yさん

子供と参加しました。これから一緒に勉強したいです。



さいたま市 Tさん

お問い合わせ事務局

子供と家族の未来を考える会 関東支部
関東支部カンファレンス&セミナー事務局
TEL : 090-6111-0565
E-mail : info@kodomoandkazoku-1.com

子供と家族の未来を考える会

QRコードから受講お申込み

メールで視聴方法をご案内します。

＼お申込みはこちら／

